

(別紙様式 2)

学生等評価の改善状況報告書

平成 26 年 3 月 31 日

評価会議議長 殿

学務部長

静岡大学における学生等による評価に関する基本方針に基づき、平成 24 年度に実施された学生等による評価結果に係る改善事項について、平成 25 年度の改善状況を次のとおり報告します。

改善事項
学内情報周知の手段
改善計画
<p>(1) 老朽化した学内掲示板の設備改善を行う。</p> <ul style="list-style-type: none">・タイマー付き照明の設置等も検討する。 <p>(2) 全学及び学部掲示板のカテゴリー管理の再確認を行う。</p> <ul style="list-style-type: none">・大学院生向けの掲示領域が適切に区画提供されているか照会し、適宜改善依頼を行う。・共通教育棟周辺の掲示板について、配置上調整すべき箇所がないか、学務部全体として再確認を行う。 <p>(3) 学務情報システムのみによる通知を減らし、既存掲示板からも確認ができるよう関係部署に通知文書を送付する。</p> <p>(4) メール送信環境の改善を行い、携帯電話のフィルタリングによる不達等が極力発生しないよう対策を講じる。</p> <p>実施時期（予定を含む）：平成 25 年度中</p> <p>※共通教育棟周辺掲示板の教務課関係のものは、平成 25 年度に新たに整理を行った。</p> <p>※(4)のフィルタリング対策は既に設定完了済み。</p>
改善状況
<p>(1) 老朽化した学内掲示板の設備改善</p> <p>共通 B 棟に設置されている掲示板について、分散している照明スイッチを一元化して照度感知式のものとする、老朽化した裏地を張替える、といった対策を行うため、見積を取得して具体的な検討を進めている。</p> <p>(2) 全学及び学部掲示板のカテゴリー管理の再確認</p> <p>特に満足度の低かった修士学生向けの掲示領域について、各部局に照会して環境面、内</p>

<p>容面等から検討を依頼し、改善結果を報告してもらった。</p> <p>また、共通教育棟周辺の掲示板について、学務部全体として適切な区画配置を検討し、実際にレイアウト変更を行った。</p> <p>(3) 学務情報システムのみによる通知を減らし、既存掲示板からも確認ができるよう関係部署に通知文書を送付</p> <p>個別連絡ではない一般的な周知事項については、メール連絡のみでなく掲示物を作成するよう学部事務宛に通知文を送った。</p> <p>(4) メール送信環境の改善を行い、携帯電話のフィルタリングによる不達等が極力発生しないよう対策を講じる。</p> <p>情報基盤センターに依頼をして、携帯電話会社のなりすましメールフィルタに掛からないよう、DNS 上に SPF レコードを設定した。</p>
達成年度（予定を含む）
(1)については、平成 26 年度に工事ができるよう調整中。

改善事項
食堂・売店
改善計画
<p>福利厚生事業を委託している静岡大学生生活協同組合へ、以下のとおり要望した。</p> <p>(1) 食堂では、季節メニューや企画メニュー等のさらなる充実をはかる。</p> <p>食堂ライスの分量と価格の見直しを行い、3 群点数法にもとづく標準的エネルギー摂取量を考慮したメニュー編成</p> <p>(2) 購買商品は飲料の値下げやキャンパスペイのポイント対象商品を広げるなどの見直し</p> <p>実施時期（予定を含む）：食堂ライスの分量と価格変更についてはメニュー編成などの準備を進め、平成 25 年 12 月からの実施をめざす。</p>
改善状況
<p>(1) 食堂における季節メニューでは「豚味噌焼き肉丼」（秋のキノコ入り／税込組価 368 円）をはじめとして春・夏・秋のメニューを、企画では「オムライス」（399 円）などを提供し、多くの方々にご利用願った。</p> <p>また、食堂ライスの分量と価格変更を実施（平成 25 年 12 月より）し、利用者の声を反映した分量で、価格を下げた。3 群点数法の導入により、食品を栄養の働き別に赤・緑・黄の 3 つに色分けして表示し、1 日に食べる目安を赤（タンパク質、カルシウム、ビタミン B1）＝6 点、緑（ビタミン、ミネラル、食物繊維）＝3 点、黄（炭水化物、脂質）＝男 16 点、女 11 点と、点数で案内をしている。メニュー編成の見直しは随時、実施しており、平成 26 年度新学期のメニューを準備中。</p> <p>(2) 店舗（グリルを除く全店舗）において、食品・飲料等を中心にキャンパスペイのポイント還元企画を実施した。今後も継続的にお得な企画を実施していく予定。</p>

達成年度（予定を含む）
平成 25 年度、平成 26 年度（継続予定）

改善事項
進路支援
改善計画

- 1 保護者に対する就職情報の提供
 - (1) 大学主催の合同企業説明会で保護者向けの就職セミナーを昨年度から実施
（今時の就活事情、保護者の関わり方、就職相談体制、全学就職ガイダンス等の支援メニューについて説明、企業説明会の見学、相談会）
 - (2) 保護者へ上記セミナーの開催案内と支援内容の説明資料を送付
 - (3) 広報誌に就職関係情報を掲載又は別途資料を作成し併せて送付
- 2 就職支援の充実
 - (1) 就職活動中の学生への支援を充実（ガイダンス、相談、情報提供）
特任事務職員を配置して実施予定
 - (2) 1・2年生への情報提供
2年生対象の進学・就職ガイダンスを実施予定
 - (3) 就職に役立つ資格取得の講座実施（情報発信）
 - (4) Uターン就職者への情報提供の充実

実施時期（予定を含む）：1 (1)は1月、1 (2)は11月、1 (3)は10月、2は今年度中に実施予定

改善状況

- 1 保護者に対する就職情報の提供
 - (1) 大学主催の合同企業説明会で保護者向けの就職セミナーを開催
平成 26 年 1 月 11 日（土）と 12 日（日）の両日で 289 世帯 435 人が参加した。
学生が参加する企業説明会の様子を見学しながら学生支援センターキャリアサポート部門宇賀田特任教授から、今時の就活事情、保護者の関わり方、就職相談体制等について説明をするとともにキャリアカウンセラーによる就職相談会を行なった。
 - (2) 保護者へ上記セミナーの開催案内をする際に就活のスケジュールや保護者の係わり方などの資料を同封し送付した。
 - (3) 本学広報誌 SUCCESS 秋号に本学の就職支援体制や担当教員のメッセージを掲載し送付した。
 - (4) 就職情報室専サイトに「保護者の皆様へ」というページを立上げたので、今後保護者向けの情報発信に務める。
- 2 就職支援の充実
 - (1) 特任事務職員を配置して、4年生向けのガイダンス、学内単独企業説明会の開催、内定を得るまで個人指導を行うなど学生への支援を充実した。

<p>(2) 2年生を対象とした進学・就職ガイダンスを7月25日(木)に開催した。</p> <p>(3) 情報発信の充実 インターンシップ情報や各種イベント情報をホームページに集約して発信した。</p>
達成年度(予定を含む)

改善事項
職員の窓口対応
改善計画
<p>(1) 各学部教務担当者を集めた『教務関係研修会(仮称)』を開催する。 単なるSD研修会ではなく、①履修(新カリ、教職を含む)、学務情報システム、FD等について情報交換等を行うことで、学部間・教養教育の連携を深め、いわゆる「たらい回し」等を無くす。②教務に関わる現場の担当者同士で、ケーススタディーによる演習形式での窓口業務等についての意見交換を行うことで、学生に対するより良い対応が期待できる。</p> <p>(2) 7月末に提出される他学部の改善事項も勘案にして、場合によっては全学的なSD研修会(単なる研修会ではなく、ケーススタディーによる演習形式)を開催する。</p> <p>実施時期(予定を含む): (1)は平成25年11月 (2)は平成25年8月に再検討する。</p>
改善状況
<p>(1) 各学部教務担当者を集めた『教務関係研修会(仮称)』は、日程等の都合で開催できなかったが、平成26年度に開催する予定である。</p> <p>(2) 他学部のからは改善事項が提出されなかったため、学生対応の現場に居る主任及び係員(パート事務職員も含む)を対象に、窓口対応だけでなく、日常業務の問題点等を改善・共有し、かつ、全学的な視野を広めるための「学務系職員研修会」を開催した。 具体的には、基調講演「静岡大学における教育改革の行方」を石井教育担当理事に、特別講演「発達障がい学生等の支援について」を学生支援センター海野特任准教授に担当いただいた。その後、教務・入試系業務担当者、学生・就職支援系業務担当者をそれぞれ2グループに分けて分科会を行い、業務上の問題点、改善方法等について話し合いを行った。 なお、本研修会は平成26年度以降も継続して実施し、学生対応の向上だけでなく、職員個々の質を高めることとしたい。</p>
達成年度(予定を含む)

改善事項
サークル活動・課外活動に対して大学としての支援
改善計画
<p>平成24年度から、課外活動支援部会（部会長は、学生支援）を立ち上げ、年2回（5月、12月予定）実施している。</p> <p>委員として、体育会及び文化サークル連合の代表（学生）も入っており、各々の定例会（毎月1回木曜日に実施）で、各部・サークルからの要望事項を取りまとめ、課外活動支援部会の議題として取り上げている。</p> <p>また、学生生活課が日頃の業務内容などから、支援すべき事項を取り上げるようにしている。これらの内容等について、課外活動支援部会、学生生活課で確認したうえで、緊急性・優先度の高いもの等から、順次実施することとしている。</p> <p>実施時期（予定を含む）：平成25年度第1回課外活動支援部会（6/28 実施） 平成25年度第2回課外活動支援部会（2/17 実施）</p>
改善状況
<p>（1）各部・サークルからの要望事項（備品等）を、日ごろの活動状況等プライオリティをつけたうえで支援した。</p> <p>（2）東西交流事業（静岡・浜松キャンパス間の学生交流バス支援）について、現在は浜松から静岡への一方通行利用だが、来年度から要望どおり、双方向利用（浜松⇔静岡）で実施することとした。</p> <p>（3）公認サークル・部の活動場所・部室等の貸与状況について、調査を行い、とても十分な状況でないことが調査で判明したことから、建物整備の要望を提出した。設備についても同様に、設備マスタープランに提出した。</p>
達成年度（予定を含む）
<p>（1）25年度（ただし、毎年実施）</p> <p>（2）26年度</p> <p>（3）未定</p>